

青梅市社会教育委員会議 2 月定例会

日 時

令和 6 年 2 月 2 0 日

会 場

市役所 2 階 2 0 3 会議室

出席者

(委員)

宮野委員、吉野委員、富田委員、神山委員、市川委員、栗原委員、
鈴木委員、鶴岡委員、白井委員、園田委員

(事務局)

遠藤課長、土屋係長、橋本主任

欠席者

(委員) なし

1 開会

(委員) 本日は季節外れで暑かった。梅郷地区はもう梅が咲いている。青梅マラソンは今年もにぎやかでよかった。花粉症も出てきているので皆さんも自己防衛していただきたい。

(課長) 青梅マラソンお疲れ様でした。今日は暖かいが明日は寒くなるとのこと、皆さんも体調管理に気を付けていただきたい。

(1) 令和 5 年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第 2 回理事会について (報告資料 1)

ア 日 時 令和 6 年 2 月 1 3 日 (火) 1 5 時 0 0 分～
イ 会 場 調布市文化会館たづくり 8 階映像シアター
ウ 参加者 宮野議長
 随行 土屋

(事務局説明) 報告事項で社教連総会、交流大会、協議事項で表彰対象者、全国大会事例発表について話し合われた。

次回の関東甲信越静社会教育大会は全国大会を兼ね茨城県水戸市で 1 0 月 2 3 日から 1 0 月 2 5 日の 3 日間で開催される。2 日目の 1 0 月 2 4 日に青梅市として参加する予定なので委員の皆様には予定しておいていただきたい。また、第 3 分科会の事例発表に、あきる野市が立候補した。

「社教情報」編集委員会の編集委員として神山委員が入ることになった。皆さんにも「社教情報」を購入いただくことをおすすめしたい。

令和 5 年度都市社連協の被表彰者名簿である。5 年以上の社会教育委員が対象で、青梅市からは宮野議長、神山委員、市川委員の 3 名が対象である。市から推薦していたが、協議の結果表彰対

象者に決定し、4月の定期総会で表彰されることとなった。

4月20日調布市で行われる定期総会について、プログラム中に表彰があり先の3名の方が表彰予定なので予定願いたい。講演会は明治大学文学部の小林繁教授が講師となっている。統一テーマは「自ら学び、あなたと考え、ともに創るわたしたちのまちと未来」と次期会長市である町田市から提案された。この中の予定で委員に関係するのは、理事会は議長が参加し7月9日（火）、2月18日（火）に実施される。ブロック幹事は羽村市になるので羽村市でブロック研修がある予定。交流大会は12月14日（土）に町田市で行う予定となっている。ブロック研修と交流大会は委員の皆様にご予定していただきたい。議案4で収支予算案が提出されたが、繰越額が多いのではないかとの意見が参加委員から出された。これについて、予算は市町村ごとに会場費の有無などで支出に差があるが、平均して年額20万円ほど予備費が目減りしている状態、繰越金がこの程度無いと長期的に活動が続けられないという説明があった。来年度以降の役員輪番で青梅市は令和8年に会計監査が回ってくることになる。以上が第2回目の都市社連協の役員会の内容である。

（議長）都市社連協の表彰が青梅市から3名出るが、振り返るとこれほどの期間を努めたものだと感慨深いものがある。

予備費が多い件について、コロナで事業実施できなかったからであるとの報告があった。

定期総会はぜひ皆様出席願いたい。

(2) 生涯学習事業実施予定・結果 (報告資料2)
(事務局説明)

(3) その他
特になし

3 協議事項

(1) 青梅市社会教育委員会議1月定例会会議録について (協議資料1)
承認

(2) 令和6年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会定期総会について

ア 日時 令和6年4月20日（土）13時00分～（予定）

イ 会場 調布市文化会館たづくりくすのきホール

ウ 出席者

| 宮野 | 吉野 | 富田 | 神山 | 市川 | 栗原 | 鈴木 | 鶴岡 | 白井 | 園田 |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| ○ | ○ | × | ○ | ○ | × | × | × | × | ○ |

出欠を聞き、上記のと通りの状況。

詳細は後日お伝えする。

(3) その他

特になし

4 その他

・ジェンダー平等講演会チラシ配布

(委員) 青梅市と青梅市教育委員会の共催の「ジェンダー平等講演会」について、関係者の皆様の御協力に感謝したい。2月末発刊の「よつばの手紙」にもインタビューが載ることになっている。今回の講演は特に学校の先生に聞いてもらいたい。過去に横浜市の教育委員会で500人程度の講演会を実施している。この講演を通してLGBTQ関係なく、世の中が生きにくいと感じている小中学生などに、「ありのままの自分でいい」ということを伝えたい。そのため、演題で「行ってみよう！聞いてみよう！」「これでいいんだ！」という表現を使用した。話の上手な方なので面白い話が聞けると思うので、ぜひ皆さんも参加していただきたい。

(委員) 横浜では有名な人なのか？

(委員) インフルエンサーである。ファンもついている。小学校の先生に聞くと小学生でも違和感を感じている子はいるようで、この方も小さいころから違和感があったよう、そんな子供・親に聴いてもらいたい。青梅市で録画し、後日興味のある市民が視聴できるようにしたい。

(事務局) 広報おうめの3/1号に講演のお知らせを載せる予定。市としてもジェンダー平等に取り組んでいこうという第一歩となる。

・放課後 NPO ちらし配布

(委員) 日本財団の助成事業で、新年度に向けて子ども支援の基本を实践、「子どもまんなか！私たちが描く、これからの放課後」と題した勉強会が、オンラインで開催される。アーカイブもある。ぜひ視聴願いたい。

(委員) 他に特になければ今回はこれで終了としたい。

次回定例会 3月19日(火) 午後7時～